



バルーンフェスティバル



2015年10月10日/11日/12日開催

▲一関水辺プラザバルーンフェスティバル

東日本大震災から、日々復興を続けている
 パワフルな東北の空を、カラフルな熱気球が彩り
 ます。第4回「一関・平泉バルーンフェスティバル」
 が岩手県一関市で開催されます。
 今年から本大会は、国内で一番レベルの高い熱
 気球競技会「熱気球ホンダグランプリ」の第3戦
 として開催されることになりました。
 興味のある方は熱気球大会を観戦してみたい
 かがでしょうか。また、あいぽーとは、6:15～
 開館しています。



雨といきもの展

あいぽーとで
開催中!!



▲あいぽーと「雨といきもの展」展示の様子

「雨といきもの展」は、「生き物にとっての
 雨の恵み」をテーマにした展示です。
 期間中は、あいぽーとに多くの来館者が
 訪れ、色々な生き物の立場から雨をみて、
 雨とのつきあい方は実に多様であることを
 知っていただいています。普段と違った視点
 から雨を眺め、雨とのつきあい方を考え
 てもらえれば幸いです。
 巡回企画展「雨といきもの展」は、平成27
 年10月16日(金)までとなっています。興味
 のある方は是非来館してみてください。

今週 10月5日～7日まで一関工業高校の
 職場体験があり、一関出張所の仕事を色々
 体験いただきました。生徒さんたちには、体験
 した事を『あいぽーと増刊号』にてまとめて
 いただきましたので是非ご覧下さい。





～インターンシップに来ました!!～

1日目

長島水門工事現場



2日目

生コン工場見学



3日目

大林水門工事現場



河川横断測量の様子



アスファルト工場見学



調査船「ゆはず」乗船



10月5日(月)から10月7日(水)までの3日間、私たち一関工業土木科の生徒4名がインターンシップを行わせていただきました。学校では学ぶことの出来ない現場の様子、作業、道具を見学でき、とても貴重な経験になりました。現場見学では、どの会社も街や人、社会のために普段私達が見ることのない裏舞台で一生懸命、誇りを持って働いていることを知りました。

このことで、土木という仕事は私たちが生活する上で必要不可欠なものであるということを改めて認識できました。

あいぽーとの重要性!!

あいぽーと館長の斉藤さんから一関の河川や周辺についての歴史など貴重なお話を聞くことが出来ました。過去に起きた水害の被害や恐怖は現代の人にはあまり浸透していませんが、その時の出来事を伝える様々な資料があいぽーとに保管、展示されています。つまり、あいぽーとは過去の出来事を後世に伝えることができる大切で重要な施設です。また、難しい資料もありますが、小さい子供たちも楽しみながらわかりやすく自然について学べる施設でもあります。

